

平成30年(2018年)3月18日(日曜日)



三島駅南口東街区
再開発で独自案

GW三島が公表

NPO法人グラウンドワーク三島は16日夜、「市民検討会」を三島市民文化会館で開き、市が推進する三島駅南口東街区再開発事業の対案となる独自案を公表した。市民約20人が参加した。

「しずおか伊豆・文化の森セントラルパーク構想」とし、木造の円形劇場や住居・商業施設棟などを設ける。

400台収容の駐車場
収入で年間1億円超の

駅前再開発事業について独自案を公表した市民検討会＝三島市内
概算工事費120億円。
説明者の渡辺豊博専務理事は「劇場は劇団四季に常設を交渉している」と話すとともに、約

収益を確保するとし、独自のアイデアコンペができないか、(川勝平太)知事と話を進めた。手だてについては、「県が中心となって世

界的なアイデアコンペができないか、(川勝平太)知事と話を進めている」などと述べた。